

# 絆の杜



社会福祉法人

光道園

NO.65  
2023.December

## おかえりなさい

〜想い広がるそれぞれの再開〜

### CONTENTS

- 特集「おかえりなさい～想い広がるそれぞれの再開～」..... P.2～3  
ボランティアスクール ..... P.4～5  
光トピ ..... P.6  
フクレル/陶華屋 ..... P.7  
ちよこリクナビ/編集後記 ..... P.8



Facebook



ホームページ



HOSHIDONO.RECRUIT

インスタグラム



# 特集



## 目吉太鼓



## 子ども神輿

## 繋がり広がる4年ぶりの光が丘夏祭り ~THANKS FESTIVAL~

文責・写真：光が丘ワークセンター／青山 直人 事務局／企画G 吉田 美里

例年開催している光が丘夏祭りのコンセプトは「感謝」です。新型コロナウイルスの影響で4年間で中止していたため、改めて光が丘夏祭りのコンセプトも含めた発信が必要だと感じていました。そこで、今回「THANKS FESTIVAL」というテーマで発信することにより、光道園の感謝の想いをメッセージとして、お祭りというカタチで地域の皆様へお届けすること、光道園スタッフに対しても「THANKS」の想いを改めて意識することで、イベントの内容に反映されることを期待し、「THANKS FESTIVAL」というサブタイトルを決めました。

「感謝」という形のないものを、どうすれば感じてもらえるのか。光が丘夏祭りは、感謝の想いをカタチに表せる場です。その事を共通理解として、地域の方の喜ばれている顔を想像しながら、ステージイベント、各コーナーの内容を検討しました。

これまで光が丘夏祭りのステージイベントでは、地域のサークル活動の皆さんに参加していただき、地域の皆さんにより多く足を運んでいただいています。これも、光が丘夏祭りが開催された当初から大切にしていた地域との「一体感」です。

今年度は、キッズダンスチーム、福井県目吉太鼓様、河和田ベンチャーズ様、朝日区子供神輿様にご参加いただきました。

久しぶりの開催という事もあり、どれだけの人に足を運んでいただけるか心配でしたが、当日は、600名近くの方にご参加いただき、光が丘夏祭りが地域に根付いたイベントであることを改めて実感しました。毎年8月最後の土曜日は、「光が丘夏祭り」で夏の思い出を作っていただけだろう、これからも「感謝」と「一体感」を大切にしたい夏祭りになっていきたいと思えます。



## 河和田ベンチャーズ



## DANCE STUDIO COLORS



# 鯖江創立記念模擬店 ～ 和田まつり 2023 ～

文責・写真：ライフトレーニングセンターきらら館/水谷 昌代  
事務局/企画G 森下 幹也

令和5年5月、新型コロナウイルスが5類の位置づけとなり、光道園でも感染対策を継続しつつ、各事業所は少しずつ外出の機会を増やしていきました。5類に位置づけられてもコロナ感染が収まっていない状況の中、創立記念模擬店の委員長としてどこまで規模を広げて開催するのか迷いました。

鯖江創立記念模擬店は「和田まつり」として開催していたこともあり、以前のように地域の方にも参加していただきたい想いがありました。多くの方が行き交うことでの不安もありました。どこまで規模を広げるのか、どのような内容で開催するのか実行委員で検討を重ね、鯖江創立模擬店当日を迎えました。和田地区の皆様、ご家族の皆様にもお越しいただき、3年ぶりのステージは外部の皆様、職員によって盛り上がりしました。

職員はじめ多くの皆様の協力にて無事創立模擬店を終えることができ、実行委員会として皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも鯖江創立模擬店でたくさんの方々の笑顔に出会えるよう、楽しんでいただける内容を検討していきたいと思っております。

## 地域のお客さん



職員と利用者の方



キッズダンス



## 朝日創立記念模擬店

### コロナ禍前の“いつものカタチ”

文責・写真：事務局/企画G 吉田 美里

新型コロナウイルスの影響で、数年オンライン開催が続いていた朝日創立記念模擬店。今年度、ようやくコロナ禍前の形に戻した開催が可能となりました。

ステージイベントも盛り沢山で、全施設参加型の早押しクイズでは、代表の利用者の方と職員、そして会場にいた利用者の方が一丸となって優勝を目指していました。地域の小学校の皆様にお越しいただき、手話で自己紹介をしたり、楽器演奏などをしていただきました。「子どもの声は元気になる。」と利用者の方から大好評でした。

ご家族の方にもお越しいただき、利用者の方と一緒に祭りを楽しまれました。皆さんの嬉しそうな笑顔が、どこに行っても溢れていました。利用者の方は、「ずっと会えてなかった利用者の方や職員にやっと会えて嬉しかった。」「やっぱり会場に行けるのは、迫力があって楽しい。」と言われており、一緒に歌ったり踊ったりして楽しめる様子、久しぶりの再会に握手を交わしながら笑顔で会話をする様子がありました。

ご来園いただいたご家族の皆様、ステージイベントに出演していただいた皆様に、色々な繋がりがあり、そしてコロナ禍前のいつもの形が戻り、本当に素敵な時間になりました。



長寿祝賀、笑顔で表彰を受ける様子



浴衣姿の司会者



イベントを楽しむ利用者の方

祭

祭



令和  
5  
年度

開講!!

# ボランティアスクール



県内5校の中・高校生**174名**が参加!!

光道園では、地域の中・高生を対象に福祉・ボランティア活動の理解・啓発活動の一環として、毎年夏休みの機会を利用して“ボランティアスクール”を開講しています。新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりの開講となりましたが、8月2日(水)～4日(金)の3日間で、県内5校、延べ174名の学生さんが参加してくれました!! ご参加いただきました学生の皆様、ご協力いただきました地域の皆様、本当にありがとうございました!!



開講式での講師の話に  
みんな真剣!!

地域に広がれ!!

## ボランティアの輪

点字講座・体験



福祉には人を笑顔にする

フシギな“チカラ”がある

若者に伝えたい **「想い」** がある

ボランティアスクール(通称『ボラスク』)では、障がい・高齢・スポーツなど様々な分野から、各種講座・体験ブースを設けています。講師となる職員・利用者の方は、それぞれ得意とする専門性を活かし、「障がい」とは何か、「高齢」とはどういうことか、福祉という仕事(職種)の楽しさ・面白さ、人と人がかかわる喜びなどを伝えていきます。講座が進むにつれ、学生さんの福祉に対するイメージや先入観が少しずつ変化し、『自分にもできる』『自分だからこそできる』というボランティアの種が芽を出し始めると、一人一人の表情や行動が変化していくことに気づかされました。



## 利用者の方こそ

### 点字指導のエキスパート!!

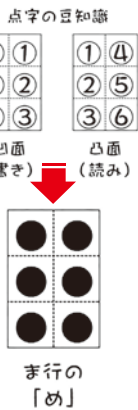


点字講座・体験

#### 自分が書いた点字を

#### 「先生」がチェック!!

点字講座・体験では利用者の方が「先生」になる。学生さんには点字の仕組みの他、書くための道具や使い方、書き方・読み方などをひと通り学んでいただき、実際に点字を書いてもらう。点字は縦3点・横2点の計6つの点で構成されており、①から⑥の点を全て書くこと『ま行』の「め」になる。これを知ると「ふーん」が「へえ」と関心が変わった。その後は点字を書くことが徐々に楽しくなり、ワイワイガヤガヤと賑やかだった会場は「ブツ・ブツ」と軽快な点を書く音だけが響く。学生さんご自分の名前や学校名を点字で書いてもらうが、それがちゃんと書けているか、綺麗に点が出ているかをチェックするのは、ライトワークセンターをご利用されているNさんだ。「あつ、ここは点の位置が違うね」とN先生のチェックはとても厳しい(笑)



## ボランティアの輪を広げる 発信者に!!

『ボラスク』の最終日(三日目)は、本スクールを締めくくる集大成として、実際に利用者の方との外出支援(買い物)に参加していただきました。久しぶりの外出ということもありましたが、何よりも学生さんとの買い物に嬉しそうなお利用者の方々。地域のホームセンター・ドラッグストアでは店舗様・スタッフ様のご協力もいただきながら、学生さんは講座や体験で学んだ車いすの移動介助、視覚障がいのある方の移動支援、利用者の方とのコミュニケーションなどをフル活用し、体験は大成でした!

『ボラスク』での経験と学びをまた地域へ発信していただきながら、ボランティアの輪を広げ、今後、益々のご活躍に期待しています。



職員「ボランティアさんの

介助はいかがですか?」

「もちろん、免許皆伝だよ!!」

外出支援体験 (買い物)

車いす乗車/介助体験



視覚障がい疑似体験



手話講座・体験



高齢者疑似体験



フライングディスク



ボッチャ



外出支援体験(買い物)





光 ト ピ

たねのいえ

恒例行事の「海水浴」復活で

満面の笑顔

令和2年3月、新型コロナウイルスが流行し、たねのいえでは外に出る行事ができなくなり、海水浴もフロアでの行事に変更しました。その翌年、翌々年もまた、フロアでの夏行事を余儀なくされ、3チーム対抗の料理対決「料理の鉄人」を開催しました。事務局や、相談支援専門員の方に審査してもらい、料理対決は盛り上がりました。しかし、どれもご家族の参加は無く、利用日の方、たねのいえ職員、応援職員での開催となりました。

令和5年5月、新型コロナウイルスが5類に移行となりました。半数の職員が、外出を伴うご家族参加の行事が初めてとなる中、三國サンセットビーチでの海水浴を、利用者の方、ご家族全員に案内した所、たくさんの方から参加希望があり、海水浴を心待ちにされていたことが感じ取れました。

海水浴場では浜茶屋が縮小されていますが、以前と同じ方が変わらぬ対応を下さり、参加された利用者の方は満面の笑みを浮かべ、海水浴を満喫されていました。ご家族の方からは、「とても楽しかったです。子供も喜んでいて、参加してよかったです。」などのお言葉を頂き、職員も開催できたこと、皆様の笑顔を見ることができ、3年経った今も元気に迎えて下さった浜茶屋の方に会えたことに、喜びを感じました。来年も皆様の笑顔が見られるよう楽しいイベントを計画していきたいと思えます。



文責・写真：ライフトレーニングセンターたねのいえ 内倉 優大

デイサービスセンター  
さざんかホール

長寿を通して広がった笑顔の輪

デイサービスセンターさざんかホールをご利用いただいている松田すゑ子さんは、昨年12月に長寿を迎えられました。

朝日創立記念模擬店で長寿のお祝いをし、ご家族の方からは、「盛大に祝ってくださいって、ありがとうございます。」という嬉しいお言葉をいただきました。頂いた記念品は、「重かった、嬉しかった。」と話されていました。

元気の秘訣についてお聞きすると、「さざんかに来ること」と話し、周りの職員は、とても嬉しそうな表情でした。

私生活にも変化があり、普段、水分補給やリハビリに控えめな方ですが、職員からの「100歳ですね。素晴らしいです。」の声掛けに笑顔を見せられ、「頑張らない」という気持ちで水分を摂ったり、リハビリに取り組みられています。

百歳になられてから、職員や利用者の方から「おめでとう！」と、たくさん声をかけられ、笑顔が増えた松田さん。これからも元気で笑顔溢れる毎日を一緒に過ごしていましょー！

文責・写真：事務局／企画G 齋藤 満美



## Information

## 開運干支「夢辰(たつ)」販売中!!



いつも光道園ライトワークセンター「陶華星」を御ひいきにして下さり、誠にありがとうございます。

皆様お待たせいたしました!毎年おなじみの陶華星の開運干支「夢辰(たつ)」を販売中です!!

来年(2024)は「甲辰」です。甲辰は、「成功という芽が成長していき、姿を整える」辰が天空に向かって舞い登ろうとする姿には「立身出世」「気運上昇」辰が持つ宝玉には「災い除け」の意味合いがあるそうです。

今回の「夢辰」は、今にも空を駆けめぐりそうな迫力あるものから、キャラクター調のかわいらしいもの、また新商品としてのマグネット(タツノオトシゴ)など全部で5種類を取り揃えております。

現在、陶華星では干支製作の最盛期を迎えており、陶華星の利用者の方・職員一丸となって製作に励んでおります。

新しい年の始まりに縁起の良い干支の置物はいかがでしょう? お問い合わせお待ちしております。

お問い合わせ

のぞみ工房 陶華星

〒916-8585 鯖江市和田町9-1-1 光道園ライトワークセンター内「陶華星」 担当:有馬・前田・吉田  
TEL(0778)62-8103 FAX(0778)62-3775

## フ・クレール

## 売れ筋商品 ベスト3 を紹介します!

No.1



塩パン

No.2



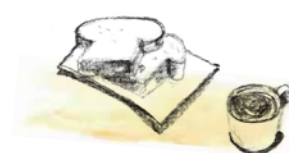
ゆだね  
食パン

No.3



メロンパン  
(サクサク・なめらか)

平日の10:00~16:00まで営業しています!  
お近くに来られた際には、ぜひともお店にいらして下さい。  
スタッフ一同お待ちしております。



お問い合わせ

〒916-0146 福井県丹生郡越前町朝日1丁目504番地  
TEL.0778-34-8801 FAX.0778-34-8831





### 歩行訓練士を 「存じ」ですか？

歩行訓練士は、目の見えない人や見えにくい人が白杖(はくじょう)を使うなどして安全に歩行できるように指導・支援する専門職の通称で、「視覚障害生活訓練等指導者」と呼ばれています。

### 働きながら学ぶ風土、人材を育む環境がある

#### 歩行訓練士になりたい

2022年度(令和4)、光道園では社会福祉士や介護福祉士、介護支援専門員など国家資格や専門資格を15名の職員の方が新規取得されています。さらに今年、視覚障がい専門とし、視覚に障がいのある方の自立を支援するスペシャリスト「歩行訓練士」の資格を取得した職員がいます。光道園に入職後、ライトホープセンター(障がい者支援施設)で勤務し、経験を積みながら多くを学んできた山口さんには、入職一年目から大切に温めてきた「歩行訓練士に

なりたい」という熱い夢がありました。光道園は盲重複障がいを専門とした施設でもあったことから、1975年(昭和50)に光道園第一号となる歩行訓練士を養成しています。それから40数年間で6名を養成し、山口さんは8人目の歩行訓練士として新たな目標に向かって歩き始めています。現在、光道園では山口さんを含め5名の訓練士が活動しています。いずれの訓練士も入職後に視覚障がいを専門とする訓練士養成機関で学び、歩行訓練士の資格を取得しています。光道園には職員一人一人が持つ「夢」をバックアップする仕組み、働きながら学ぶ風土、様々な専門性や人材を育む環境があります。

社会福祉の分野を志す学生さんやそのご家族の方から「資格や「知識」「技術」を持っていないけど大丈夫...?」という質問をよくいただきます。お話を伺うと、たくさんの方が「人と関わることが好き」「人の役に立つ仕事がしたい」という純粋で高い意識を持っておられることに気付かされます。確かに、介護や障がい特性等といった幅広い知識、支援の場面においては高い技術・スキルを求められる職種ではありませんが、すべての方が高い知識や技術を持って入職されるわけでは決してありません。

### 入職一年目からの夢を叶え

#### また新たな目標へと前進する



歩行訓練士 (視覚障害生活訓練等指導者)

山口翔吾さん

所属：ライトホープセンター・もえぎ館



文：事務局企画G/山崎 昌之 写真：事務局企画G/吉田 美里

### 編集後記

今号も、絆の杜をお読みいただきありがとうございます！

今年は4年ぶりに地域の方を招いて夏祭りや創立記念模擬店を開催し、利用者の方、職員も心待ちにしていたイベントの再開に胸踊りました。しかし、久しぶりのイベントの再開ということもあり、「本当に地域の皆様に来ていただけるだろうか」と不安に思う中、いざ当日を迎えると、光道園には多くの地域の皆様がお越しいただき、楽しんでくださいました。

近隣の中高生や家族連れで越しの方、光道園の利用者の方とご家族の方が一緒に楽しい時間を共有する中で、初対面同士で一緒に祭りを楽しんだり、顔馴染みの地域の方とお話したり、利用者の方とご家族の方がイベントを機に久しぶりに顔を合わせ懐かしむなど、いろんな再会の形が見られました。イベントを通して、光道園がたくさんの方で賑わい、活気ある姿に戻った様子を見たときに、「おかえりなさい」という言葉が思い浮かび、今回の特集のタイトルになりました。

今回の絆の杜を通して光道園から皆様への感謝と「おかえりなさい」の想いを綴らせていただきました。ぜひ、ご覧ください。

### 社会福祉法人 光道園

- 社会福祉法人 光道園 法人本部  
鯖江市和田町9-1-1
- 障害者支援施設 ライトワークセンター  
鯖江市和田町9-1-1
- 障害者支援施設 ライトトレーニングセンター  
鯖江市和田町9-1-1
- 日中生活介護事業 たねのいえ  
鯖江市和田町9-1-1
- 相談支援センター こうどうえん  
鯖江市和田町9-1-1
- 社会福祉法人 光道園 朝日事業所  
丹生郡越前町朝日22-7-1
- 養護老人ホーム 第一光が丘ハウス  
丹生郡越前町朝日22-7-1
- 養護(盲)老人ホーム 第二光が丘ハウス  
丹生郡越前町朝日22-7-1
- 特別養護老人ホーム 第三光が丘ハウス  
丹生郡越前町朝日22-7-1

- 通所介護事業所 デイサービスセンターさざんかホール  
丹生郡越前町朝日22-7-1
- 訪問介護事業所 ヘルパーステーションさざんか  
丹生郡越前町朝日22-7-1
- 在宅介護支援センター さざんかホール  
丹生郡越前町朝日22-7-1
- 居宅介護支援事業所 さざんかホール  
丹生郡越前町朝日22-7-1
- 地域包括支援センター 丹生  
丹生郡越前町朝日22-7-1
- 障害者支援施設 光が丘ワークセンター  
丹生郡越前町朝日22-2-2
- 障害者支援施設 ライトホープセンター  
丹生郡越前町朝日22-3-1

<https://www.kodoen.or.jp/>

- 日中生活介護事業 わかば館  
丹生郡越前町朝日22-3-1
- こども支援センター えがお  
丹生郡越前町朝日1-201
- 越前町相談支援センター さざんか  
丹生郡越前町朝日1-201
- 就労支援事業所 フ・クレール  
丹生郡越前町朝日1-504
- 共同生活援助事業所 とらいと  
丹生郡越前町朝日1-505
- 共同生活援助事業所 みらいと  
丹生郡越前町朝日1-218

絆の杜に関するアンケートにご協力をお願いします。



光道園 🔍 検索



貸借対照表

法人全体

(令和5年3月31日現在)

(単位:千円)

勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
流動資産	1,316,284	1,342,259	△25,975	流動負債	249,877	341,789	△91,912
現金預金	877,484	901,246	△23,762	事業未払金	95,895	124,222	△28,327
事業未収金	431,937	431,298	639	その他の未払金	5,881	18,374	△12,493
未収補助金	3,574	6,427	△2,853	1年以内返済予定設備資金借入金	0	7,500	-7,500
商品・製品	345	339	6	1年以内返済予定リース債務	1,628	0	1,628
原材料	607	703	△96	1年以内支払予定長期未払金	1,371	0	1,371
前払費用	1,705	1,662	43	預り金	11	6	5
1年以内回収予定長期貸付金	960	960	0	職員預り金	31,807	29,442	2,365
仮払金	16	7	9	仮受金	516	533	△17
徴収不能引当金	△344	△383	39	賞与引当金	112,768	161,712	△48,944
固定資産	5,331,550	5,311,812	19,738	固定負債	168,723	153,509	15,214
基本財産	3,016,108	3,161,449	△145,341	リース債務	4,885	0	4,885
土地	322,049	322,049	0	退職給付引当金	156,412	151,109	5,303
建物	2,694,059	2,839,400	△145,341	役員退職慰労引当金	2,400	2,400	0
その他の固定資産	2,315,442	2,150,363	165,079	長期未払金	5,026	0	5,026
土地	179,565	179,145	420	<b>負債の部合計</b>	<b>418,600</b>	<b>495,298</b>	<b>△76,698</b>
建物	189,695	196,825	△7,130	<b>純資産の部</b>			
構築物	33,337	40,517	△7,180	基本金	969,413	969,413	0
機械及び装置	1,572	1,321	251	第一号基本金	862,713	862,713	0
車輛運搬具	12,469	14,182	△1,713	第二号基本金	106,700	106,700	0
器具及び備品	170,444	164,315	6,129	国庫補助金等特別積立金	1,022,267	1,092,359	△70,092
建設仮勘定	0	26,235	△26,235	国庫補助金等特別積立金(整備時分)	1,022,267	1,092,359	△70,092
有形リース資産	4,049	0	4,049	その他の積立金	1,338,544	1,143,594	194,950
権利	2,107	2,352	△245	その他の積立金	1,338,544	1,143,594	194,950
ソフトウェア	16,598	22,644	△6,046	次期繰越活動増減差額	2,899,011	2,953,408	△54,397
無形リース資産	2,464	0	2,464	(うち当期活動増減差額)	140,553	57,625	82,928
投資有価証券	200,000	200,000	0				
長期貸付金	5,040	3,700	1,340				
退職給付引当資産	156,413	151,110	5,303				
その他の積立資産	1,340,944	1,145,994	194,950	<b>純資産の部合計</b>	<b>6,229,234</b>	<b>6,158,773</b>	<b>70,461</b>
長期前払費用	745	2,023	△1,278	<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>6,647,834</b>	<b>6,654,071</b>	<b>△6,237</b>
<b>資産合計</b>	<b>6,647,834</b>	<b>6,654,071</b>	<b>△6,237</b>				

資産・負債の内容	
I 資産の部	
1. 流動資産	
現金預金	877,484
事業未収金	431,937
未収補助金	3,574
商品・製品	345
原材料	607
前払費用	1,705
1年以内回収予定長期貸付金	960
仮払金	16
徴収不能引当金	△344
<b>流動資産合計</b>	<b>1,316,284</b>
2. 固定資産	
(1) 基本財産	
土地	322,049
建物	2,694,060
<b>基本財産合計</b>	<b>3,016,109</b>
(2) その他の固定資産	
土地	179,565
建物	189,695
構築物	33,337
機械及び装置	1,572
車輛運搬具	12,469
器具及び備品	170,444
有形リース資産	4,049
権利	2,106
ソフトウェア	16,598
無形リース資産	2,464
投資有価証券	200,000
長期貸付金	5,040
退職給付引当資産	156,413
その他の積立資産	1,340,944
長期前払費用	745
<b>その他の固定資産合計</b>	<b>2,315,441</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>5,331,550</b>
<b>資産合計</b>	<b>6,647,834</b>

財産目録

令和5年3月31日現在 (単位:千円)

資産・負債の内容	
II 負債の部	
1. 流動負債	
事業未払金	95,895
その他の未払金	5,881
1年以内返済予定リース債務	1,628
1年以内返済予定長期未払金	1,371
預り金	11
職員預り金	31,807
仮受金	516
賞与引当金	112,768
<b>流動負債合計</b>	<b>249,877</b>
2. 固定負債	
リース債務	4,885
退職給付引当金	156,412
役員退職慰労引当金	2,400
長期未払金	5,026
<b>固定負債合計</b>	<b>168,723</b>
<b>負債合計</b>	<b>418,600</b>
<b>差引純資産</b>	<b>6,229,234</b>





## 事業活動計算書

(自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日 (単位:千円)

勘定科目	当年度決算	前年度決算	増減
(サービス活動増減の部)			
介護保険事業収益	635,696	605,578	30,118
老人福祉事業収益	250,043	254,737	△4,694
就労支援事業収益	24,362	23,530	832
障害福祉サービス等事業収益	2,145,397	2,128,972	16,425
その他の事業収益	3,933	3,564	369
養成研修事業収益	360	400	△40
経常経費寄附金収益	13,393	12,130	1,263
サービス活動収益計	3,073,184	3,028,911	44,273
人件費	1,994,048	2,063,607	△69,559
事業費	435,654	415,482	20,172
事務費	329,769	310,270	19,499
就労支援事業費用	28,659	27,617	1,042
利用者負担軽減額	299	299	0
減価償却費	241,523	234,949	6,574
国庫補助金等特別積立金取崩額	△73,205	△71,239	△1,966
徴収不能引当金繰入	344	383	△39
サービス活動費用計	2,957,091	2,981,368	△24,277
サービス活動増減差額	116,093	47,543	68,550
(サービス活動外増減の部)			
受取利息配当金収益	3,988	3,984	4
その他のサービス活動外収益	27,644	22,707	4,937
サービス活動外収益計	31,632	26,691	4,941
その他のサービス活動外費用	16,296	17,049	△753
サービス活動外費用計	16,296	17,049	△753
サービス活動外増減差額	15,336	9,642	5,694
経常増減差額	131,429	57,185	74,244
(特別増減の部)			
施設整備等補助金収益	1,149	9,148	△7,999
施設整備等寄附金収益	10,732	0	10,732
その他の特別収益	383	440	△57
特別収益	12,264	9,588	2,676
固定資産売却損・処分損	0	0	0
国庫補助金等特別積立金積立額	3,140	9,148	△6,008
特別費用計	3,140	9,148	△6,008
特別増減差額	9,124	440	8,684
当期活動増減差額	140,553	57,625	82,928
(繰越活動増減差額の部)			
前期繰越活動増減差額	2,953,408	3,053,250	△99,842
当期末繰越活動増減差額	3,093,961	3,110,875	△16,914
基本金額取崩額	0	0	0
その他の積立金取崩額	750	70,433	△69,683
その他の積立金積立額	195,700	227,900	△32,200
次期繰越活動増減差額	2,899,011	2,953,408	△54,397

## 役員名簿

令和5年12月1日現在

役職名	氏名
理事長	荒木 博文
常務理事	堀 浩二
理事	角 佳津見
理事	孝久 忠央
理事	加藤 泰雄
理事	山田 勝久
理事	村岡 英明
監事	野村 茂三
監事	白井 尊志

## 評議員名簿

令和5年12月1日現在

役職名	氏名
評議員	春木 誠一
評議員	松木 健一
評議員	矢納 正人
評議員	樋村 登
評議員	佐々木 幸夫
評議員	宮川 深雪
評議員	八田 玉江
評議員	渡邊 照夫
評議員	山崎 ふみ子
評議員	棟田 隆文

## 資金収支計算書

(自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日 (単位:千円)

勘定科目	本年度予算額	本年度決算額	差異
介護保険事業収入	633,360	635,696	△2,336
老人福祉事業収入	249,560	250,043	△483
就労支援事業収入	28,660	24,362	4,298
障害福祉サービス等事業収入	2,142,990	2,145,397	△2,407
その他の事業収入	3,940	3,933	7
養成研修事業収入	360	360	0
経常経費寄附金収入	23,190	13,394	9,796
受取利息配当金収入	4,090	3,988	102
その他の収入	27,270	27,644	△374
事業活動収入計	3,113,420	3,104,817	8,603
人件費支出	2,041,410	2,038,426	2,984
事業費支出	443,210	435,654	7,556
事務費支出	339,040	327,870	11,170
就労支援事業支出	28,140	28,102	38
利用者負担軽減額	350	299	51
その他の支出	16,780	16,296	484
事業活動支出計	2,868,930	2,846,647	22,283
事業活動資金収支差額	244,490	258,170	△13,680
施設整備等補助金収入	1,280	1,149	131
施設整備等寄附金収入	0	10,732	△10,732
施設整備等収入計	1,280	11,881	△10,601
設備資金借入金元金償還支出	7,500	7,500	0
固定資産取得支出	48,200	46,898	1,302
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,710	1,628	82
施設整備等支出計	57,410	56,026	1,384
施設整備等資金収支差額	△56,130	△44,145	△11,985
長期貸付金回収収入	480	480	0
積立資産取崩収入	10	0	10
積立資産取崩収入	15,950	12,904	3,046
その他の活動収入計	16,440	13,384	3,056
長期貸付金支出	2,300	2,300	0
投資有価証券取得支出	50	0	50
積立資産支出	212,720	212,421	299
その他の活動支出計	215,070	214,721	349
その他の活動資金収支差額	△198,630	△201,337	2,707
予備費支出	4,440	0	4,440
当期資金収支差額合計	△14,710	12,688	△27,398
前期末支払資金残高	1,166,641	1,166,641	0
当期末支払資金残高	1,151,931	1,179,329	△27,398

## 苦情解決・ヒヤリハット・事故報告

### 苦情受付・申出人分類

(過去4年間)

年度	R1	R2	R3	R4
利用者	53	29	40	45
家族	53	24	28	45
知り合い	0	0	2	2
地域の方	12	6	2	9
その他	7	3	8	6
合計	125	62	80	107

### ヒヤリハット・事故

(令和4年度)

転倒	転落	滑落	投葉ミス
210	23	50	117
喉つまり	誤飲	自傷	他傷
14	5	3	10
機器	入浴	医療	徘徊外出
4	4	1	7
無断外出	異食	異物混入	その他
5	9	12	123
合計			597